

Japanese Unexamined Utility Model Publication No. 2-53251

FIG. 1 shows a motor device (1) having a gear housing (4) that includes ribs.

There is provided a lead wire guiding structure of a motor device (1). The motor device (1) includes a motor (2); an end bracket (5) for closing an axial end of the motor (2); a lead wire (13) connected to the motor (2); a grommet (12, 14) arranged in the end bracket (5); a gear means (3) connected to the motor (2); and a gear housing (4) that is integrally formed with the end bracket (5) to receive the gear means (3). The lead wire guiding structure guides the lead wire (13) that extends out from the end bracket (5) through the grommet (12, 14). The lead wire guiding structure includes a first protrusion (15) protruding from the end bracket (5) near the grommet (12, 14) in the axial direction of the motor (2). The lead wire guiding structure further includes a second protrusion (16) protruding from the end bracket (5) or the gear housing (4) to face the end bracket (5). The second protrusion (16) is arranged such that a small gap is provided between the second protrusion (16) and the end bracket (5). The lead wire (13) is guided such that the lead wire (13) contacts a free end of the first protrusion (15) and passes through the gap.

⑫ 公開実用新案公報 (U) 平2-53251

⑤ Int. Cl. 5

H 02 K 5/22
5/16
7/116

識別記号

Z

庁内整理番号

7052-5H
7052-5H
6650-5H

⑬ 公開 平成2年(1990)4月17日

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全2頁)

⑭ 考案の名称 モータ装置のリード線引出し構造

⑮ 実 願 昭63-132045

⑯ 出 願 昭63(1988)10月8日

⑰ 考 案 者 落 合 孝 夫 群馬県桐生市広沢町1丁目2681番地 株式会社三ツ葉電機
製作所内

⑰ 考 案 者 宮 田 昇 群馬県桐生市広沢町1丁目2681番地 株式会社三ツ葉電機
製作所内

⑰ 考 案 者 木 村 好 正 群馬県桐生市広沢町1丁目2681番地 株式会社三ツ葉電機
製作所内

⑰ 出 願 人 株式会社三ツ葉電機製 群馬県桐生市広沢町1丁目2681番地
作所

⑰ 代 理 人 弁理士 大島 陽一

⑰ 実用新案登録請求の範囲

(1) モータと、前記モータの軸線方向端部を閉塞するエンドブラケットと、前記モータに接続されたリード線と、前記エンドブラケットに装着されたグロメットと、前記モータに接続されたギヤ手段と、前記エンドブラケットと一体的に形成されて前記ギヤ手段を収容するギヤハウジングとを備えるモータ装置に於て、前記エンドブラケットから前記グロメットを介して引き出された前記リード線を案内するためのリード線引出し構造であつて、

前記エンドブラケットの前記グロメット近傍から前記軸線方向に突設された第1突部と、前記エンドブラケットに対して小さな間隙をもつて対峙するように前記エンドブラケットまたは前記ギヤハウジングに突設された第2突部とを備え、前記リード線を前記第1突部の遊端に接しつつ前記間隙を経て引き出すことを特徴とするモータ装置のリード線引出し構造。

(2) 前記第1突部と第2突部とが前記エンドブラケットまたは前記ギヤハウジングに一体的に形成されていることを特徴とする実用新案登録請

求の範囲第1項に記載のモータ装置のリード線引出し構造。

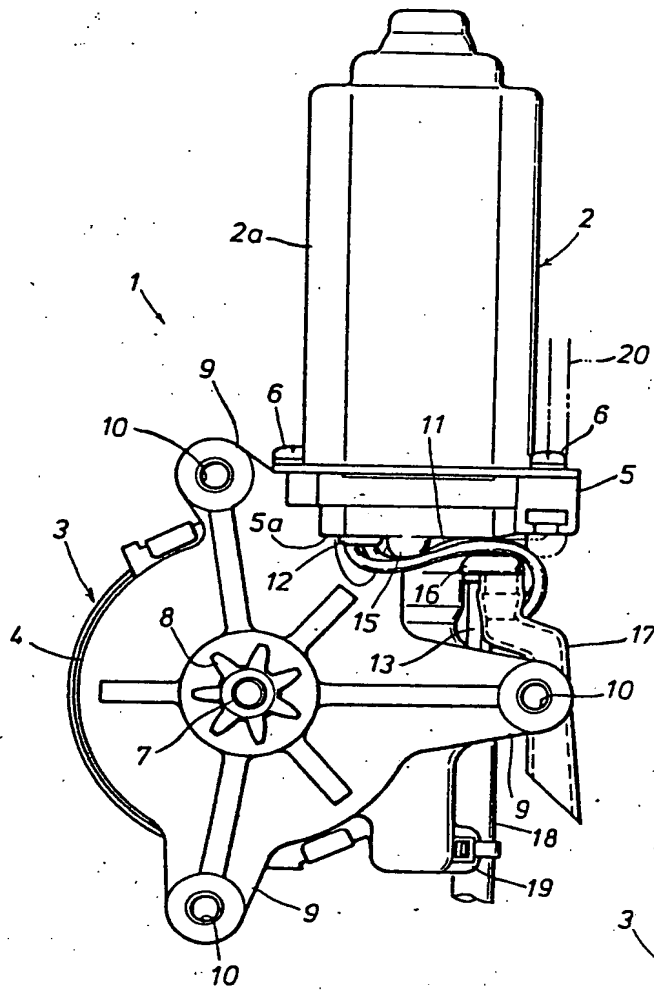
(3) 前記第1突部と第2突部とが絶縁性の高い樹脂材料で形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項または第2項に記載のモータ装置のリード線引出し構造。

図面の簡単な説明

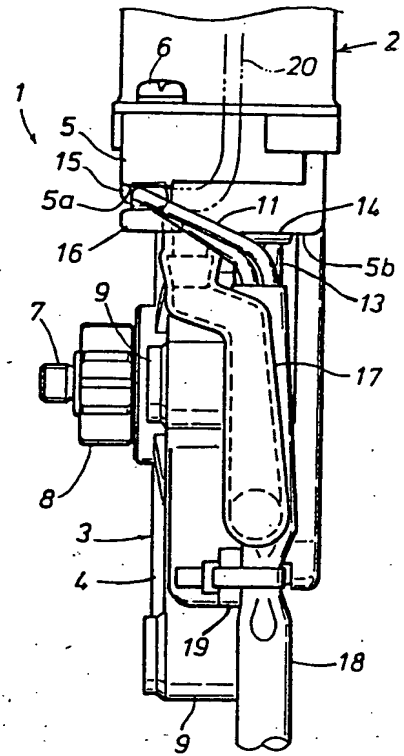
第1図は、本考案を適用したモータ装置を示す平面図である。第2図は、第1図を部分的に拡大して示す側面図である。第3図は、第2図の底面図である。

1……モータ装置、2……モータ、2a……モータハウジング、3……ギヤ装置、4……ギヤハウジング、5……エンドブラケット、5a、5b……端面、6……ボルト、7……出力軸、8……歯車、9……脚部、10……ねじ孔、11……リード線、12……グロメット、13……リード線、14……グロメット、15……第1突部、16……第2突部、17……ブリーザチューブ、18……外装チューブ、19……リード線ホルダ、20……想像線。

第 1 図



第 2 図



第 3 図

